

凌雲台

ふるさとに笑顔広げる 龍野っ子
～笑顔 元気 感謝 安全～

龍野小学校学校便り
第29号
令和3年 9月 7日
文責：校長 大江律子

タブレットを使って自分の考えを友達に伝えています！

2学期が始まり、子どもたちは元気いっぱいがんばっています。授業では、タブレットを使って考えを書いたり、発表したりする姿がたくさん見られます。私たち大人より子どもたちのほうがはるかに上手く使いこなしています。

2年生では、「雨のうた」という詩を学習して、自分で作った詩をタブレットに書き発表していました。とてもステキな詩をたくさん作ることができました。

3年生では、「かけ算」の 23×3 の答えを自分のノートに書いて、タブレットで写真をとってロイロノートに提出して発表していました。お金や図を書いて考えたり、20と3に分けて考えたりと一人一人が自分の考えをもって学習しています。「まず」「次に」「それから」と言葉で説明する力もついてきたなあ・・・と思うほど立派に発表できました。

今まで自分の考えをすぐ発表につなぐことが上手くいかないこともありました。タブレットを活用することで、自分の考えを発表につなげるだけでなく、他の人の考えも自分の席で確認することができるようになりました。

本校の課題である「自分の考えを書く力」や「自分の考えを筋道を立てて説明する力」を付けるために職員は授業づくりを工夫しています。また、子どもたちも意欲的に学習に取り組んでいる2学期です。



自分の詩を紹介する2年生



自分の考えを説明する3年生

「自分で守る・自分でできる」下校後も感染対策を！

学校では、感染対策をしながら、教育活動を行っています。遊び場所のローテーションも何とかスムーズに活動できるようになってきました。給食の黙食など、子どもたちなりに感染対策に取り組んでいます。また、朝の検温等健康観察も大変お世話になっております。タブレットで、子どもたちの健康状態が一目で分かるので、スムーズな朝の活動が展開できています。ご協力ありがとうございます。

ただ、下校後の子どもたちの様子では心配な話を聞きました。「友達の家を集まって遊んでいる」「マスクをせずに外出している」等です。各学級で指導しましたが

- ① 不要不急の外出はしない ② 外出するときはマスクをする ③ 友達の家の中で遊ばない です。また、当たり前のことですが、「手洗い」「うがい」はとても重要です。

下校後も、「自分でできる・自分で守る」みんなを守るための感染対策に取り組んでほしいと思っています。是非、ご家庭でもご指導よろしくをお願いします。

「安全に登下校できるために」

地域の方から、「学校の通学路にクマバチがいる」という情報をいただきました。教頭先生がすぐに現場を確認し、昼休みに関係する子どもたちを集め、地区担当の岩永先生と教頭先生が話をしました。中学校付近の通学路でしたが、もしクマバチに遭遇したらどうするかなど、具体的に伝えました。今回も、地域の方々の情報のおかげで、すぐに子どもたちに注意を促すことができました。子どもたちのことを考えてくださる地域の方々に感謝です。いつも、ありがとうございます。

